



次世代グローバルリーダー育成プログラム (NGGL)

スポーツの日に向けて

のぐち あきよ

プロフリークライマー野口啓代さんと学ぶ 世界で通用するリーダーシップ

県教育委員会では、グローバル社会で活躍する「人財」を育成するため、中高生を対象に「次世代グローバルリーダー育成事業 (NGGL)」を実施しています。受講生のうち16名が、教養を競う国際大会(韓国)にて優秀な成績を収め、世界決勝大会(アメリカ)への出場権を獲得するなど、目覚ましい活躍を広げています。

この度、研修の一環として、茨城県出身で、東京五輪銅メダリストであるプロフリークライマーの野口啓代さんをお招きし、研修を開催します。

グローバルリーダーを目指す中高生たちが、トップアスリートとして困難を乗り越えた経験、グローバルな舞台でのコミュニケーション、スポンサー獲得に向けた自己プロデュースなどから、世界で通用するリーダーシップを学びます。



野口 啓代さん

ぜひ御取材ください。

- | | | |
|---|-----|---|
| 1 | 日 時 | 令和7年10月5日(日) 10:00~12:00 |
| 2 | 場 所 | ザ・ヒロサワ・シティ会館 分館集会室10
(水戸市千波町東久保697) |
| 3 | 内 容 | 講演「夢をつかむ一手」
ワークショップ「世界大会を茨城県に誘致するためのプレゼンテーションを考える」 |

講師 野口 啓代(のぐち あきよ)さん

茨城県出身のプロフリークライマー。数々の国内外の大会で輝かしい成績を残し、2008年には日本人としてボルダリングワールドカップで初優勝、翌2009年には年間総合優勝、その快挙を2010年、2014年、2015年と4度獲得し、ワールドカップ優勝も通算21回を数える。2018年にはコンバインドジャパンカップ、アジア競技大会で金メダル。2019年世界選手権で2位。自身の集大成、そして競技人生の最後の舞台となった2020年東京五輪では銅メダルを獲得。

<次世代グローバルリーダー育成プログラム>

海外の人々とコミュニケーションをとりながら、課題を解決していくための思考力やリーダーシップ、実践力などを育成する2年間のプログラム。今年度は、7期生と8期生の中学2年生から高校2年生83名が、毎週の英語オンラインレッスンのほか、定期研修会で様々なプログラムに取り組んでいます。



■本資料についてのお問い合わせ

教育庁学校教育部義務教育課 指導担当課長補佐 永尾 義江 TEL029-301-5226